

きゅうみつかいどうしょうがっこうほんかん

旧水海道小学校本館

ねん 組 番
年 組 番

なまえ ()
名前 ()

いばらきけん していぶんかざい たいせつ ほそん
茨城県の指定文化財(大切に保存するもの)
とうろく
に登録されています。



① ^{きゅうもぎけじゅうたく} 旧茂木家住宅は、^{げんろくねんかん} 元禄年間(約 ^{ねんまえ} 年前)の古民家で、^{きゅううしほりまち} 旧牛堀町(今の ^{しま} 市)にありました。^す 住んでいたのは、()など、^{むら} 村の^{せわやく} 世話役を^{おこな} 行っていた^{ひと} 人です。

② 【^{そとがわ} 外側に^{ちゅうもく} 注目しよう！】
^{きづ} 気付いた^{こと} 事を書^か いてみましょう。

^{やね} 屋根は…

^{かべ} 壁や^と 戸は…

^{どだい} 土台(^{はしら} 柱の^{した} 下)は…

③【内側に注目しよう！】

気付いた事を書いてみましょう。

ゆか あしもと 床(足元)は・・・	はしら てんじょう 柱や天井は・・・	その他・・・

④ 旧茂木家住宅についてまとめよう

■ 屋根は、ススキなどの仲間の()という植物でできています。

このようなつくりを()屋根といいます。

■ 壁は()で、戸や窓は()でできています。

■ 柱には、「手斧」という道具でけずった()があります。

■ 土台(柱の下)には()が置かれており、すき間ができています。

◎ これらは、夏に湿気が多いという日本の()に合った特ちょうです。

■ ~~床や土台は、ススキなどの植物でできています。~~

■ 木の板が敷かれている所の中心には()があります。

■ ()でできている所を()といいます。ここには、()

などがあり、食事を作るために煮炊きが行われていました。

■ 旧茂木家住宅の中で最大の特ちょうは()が無いことです。

このような家のつくりを()建てといいます。